

ネパールの農業を体験しよう！

アグリスタディーツアー in ネパール



主要都市以外はなかなか個人旅行しにくいネパール。現地に精通するアテンドと一緒に、濃厚なネパリーズアグリカルチャーを堪能して下さい！

日程

2011年10月17日(月)～24日(月) ※羽田発 成田着
申込締切 8月31日 ※先着順となっておりますので、お早めにお申込下さい。

定員

15名程度(先着順) ※最少催行人数 10名

参加費用

お一人様 222,000円(税込)

往復航空運賃(空港税、燃油サーチャージ、航空保険料含む)、
食費、ネパール内移動費、宿泊費、ビザ申請料を含みます。
※予防接種代及び日本内の交通費は自費となります

基本的な
現地滞在費は
参加費用内に
入っています



目的

ネパールの農業に詳しいアテンドと一緒に行動し、現地を視察するだけではなく、南ネパールの農村に滞在し、現地の方と共に稲刈りなどの農作業を行います。実際の農作業を通じて、ネパールの農業を自分の肌で感じて学んでもらうツアーとなっておりますので、国際協力・農業に興味のある方は是非ご参加下さい。

●詳しいスケジュール&申込み方法については裏面をご覧ください●

企画主催: 社団法人 国際農業者交流協会 業務部 業務課

〒144-0051 東京都大田区西蒲田 5-27-14 日研アラインビル 8階

TEL: 03-5703-0252 / FAX: 03-5703-0255 / haken@jaec.org <http://www.jaec.org/> (PC・携帯)

取扱旅行社: 株式会社JTB法人東京 第二事業部(観光庁長官登録旅行業第1767号)

●アグリスタディーツアーin ネパール2011 日程表●

	月日	訪問地	時間	詳細	宿泊
1	10月17日	東京 (バンコク経由)	夜 24:20	羽田空港集合 オリエンテーション 羽田発→バンコク経由	機内
2	10月18日	カトマンズ	12:25 午後	カトマンズ空港着 市内観光	カトマンズ (ホテル)
3	10月19日	カトマンズ →ヘトウダ	午前 午後	移動 ネパールの大自然を臨みながら、カトマンズ盆地から 峠を越えます ヘトウダ到着	ヘトウダ (ホテル)
4	10月20日	ヘトウダ →チトワン地方	午前 午後	ホテル発→チトワン地方 農家交流	チトワン地方農家
5	10月21日	チトワン地方	終日	農家交流	チトワン地方農家
6	10月22日	チトワン地方 →カトマンズ	午前 午後	移動 カトマンズ着 自由行動	カトマンズ (ホテル)
7	10月23日	カトマンズ (バンコク経由)	午前 11:00 13:30	市場見学 移動→カトマンズ空港 カトマンズ空港発→バンコク経由	機内
8	10月24日	東京	06:20	成田空港着 解散	

※スケジュールは予定です。一部変更になる場合がございますのであらかじめご了承下さい。

ネパールってどんな国？



ネパールは、中国とインドの間に挟まれた東西に細長い国です。北はヒマラヤ山脈が連なり、一方200kmも南へ移動すれば、標高200m以下の平坦な低地帯が広がっています。山岳地帯・丘陵地帯・低地帯の3つに分けることができ、この地形がネパールに多様な気候帯をもたらしているといえます。

北部では高山植物が育成するような寒冷地が広がり、南部では、バナナやパパイヤが取れる熱帯が広がっているのです。お米はネパール全土で作られています。

また、ネパールの全人口(約3000万人)の内、65%程が農家で、GDPも30%ほどが農業によるものです。



●お申し込み方法●

①WEB から:<http://www.jaec.org/>にアクセスし、ネパールツアーのページからお申し込み下さい。

②携 帯 から: 右のQRコードから特設サイトにアクセスし、参加フォームからお申し込み下さい。



申込期限: 2011年8月31日 ※締切後も受け付ける場合がありますのでお問い合わせ下さい。

●参加にあたっての注意●

※現地で農作業を行う為、必要に応じて破傷風の予防接種を受けていただきます。また、南ネパールを訪問するのでマラリアの予防薬を準備してください。(詳しくは申込後お知らせします)

※本会が観光ビザの取得を代行します。参加に当たってパスポートの残存期限が出発日より6ヶ月以上あることが必要となります。

お問い合わせ: 社団法人 国際農業者交流協会 TEL: 03-5703-0252 haken@jaec.org